



1 SQL Server 2019のインストール	•••••	2
1 SQL Server 2019 のインストール	•••••	2

 ● 本書では、別途ご準備いただいたSQL Server をレッツ原価管理Go2で利用する方法についてのみ 解説しております。
 機能および基本的な操作方法、インストール方法につきましては、「レッツ原価管理Go2操作 マニュアル」および「インストールマニュアル」でご確認ください。
 ● 本書の内容に関しては、訂正・改善のため、予告なしに変更することがあります。

● 本書の内容に関しては、訂正・改善のため、予告なしに変更することがあります。 ● Windows は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

1 SQL Server 2019のインストール

既にSQL Server 2019の上位エディションをご購入している場合、レッツ原価管理Go2のサーバーの データベースとしてご利用いただくことが可能です。

【インストール前の確認事項】

・お持ちのSQL Server のインストールCD(DVD)-ROM、またはインストーラーを準備してください。

・インストールするSQL Serverに必要なコンポーネントがインストール済か確認してください。

・他のプログラムを終了させてください。

・管理者権限のあるユーザーでログインしてください。

1.SQL Server 2019のインストール

1 お持ちのSQL Server 2019のDVD-ROMをサーバーのドライブにセットします。 (スタンドアロンの方はレッツ原価管理Go2をインストールするコンピューターのドライブ)

[インストールセンター]が表示されない場合は、[エクスプローラー]を開いてDVD-ROMドライブを ダブルクリックし、[setup.exe]をダブルクリックしてください。

2 画面左側の[インストール]をクリックした後、画面右側の[SQL Server の新規スタンドアロン インストールを実行するか、既存のインストールに機能を追加します]をクリックします。



- 3 プロダクトキーを入力し、[次へ]ボタンをクリックします。 [ライセンス条項]画面が表示されます。
- 4 ライセンス条項に同意する場合は、「ライセンス条項に同意します」にチェックを付け、「次へ」ボタンを クリックします。「グローバルルール」画面、「セットアップファイルのインストール」画面、「インストール ルール」画面が表示され、自動的に進みます。

5 [データベースエンジンサービス]にチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。 この画面ではオプション機能をインストールできます。インストールオプションについてはネットワーク管理者に 相談してください。

髋 SQL Server 2019 セットアップ			- 🗆 X
機能の選択 インストールする Express 機能を調	置択します。		
グローバル ルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストール ルール ライセンス条項 機能の選択 機能ルール インスタンスの構成 サーバーの構成 データベース エンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況	 Reporting Services をお探しで 懐能(F): ビデータベース エンジン サービス ビデータベース エンジン サービス ビス SOL Server レンリブーンヨン 共有機能 ✓ SOL クライアント接続 SDK 再頒布可能な機能 	すか? <u>Web からダウン(</u>	ードする 機能の説明: SQL Server インスタンス機能は、種 成と操作が、他の SQL Server インスタンスとは分 離されています。SQL Server の複数のインスタン 選択した機能に必要なコンポーネント(P): インストール済み:
完了	すべて選択(A) すべて選択解除(U) インスタンス ルート ディレクトリ(R): 共有機能ディレクトリ(S): 共有機能ディレクトリ (x86)(X):	C¥Program Files¥N C¥Program Files¥N C¥Program Files (x	離 Aicrosoft SQL Server¥ … Aicrosoft SQL Server¥ … 869¥Microsoft SQL Server¥ … 名69¥Microsoft SQL Server¥ …

6 [名前付きインスタンス]を選択した後、半角大文字で[LETS]と入力し、[次へ]ボタンを クリックします。

※[LETS]以外のインスタンス名の指定も可能です。その場合入力したインスタンス名を忘れないようにメモして ください。

髋 SQL Server 2019 セットアップ					_		×
インスタンスの構成 SQL Serverインスタンスの名前お	らよびインスタンス ID を指け	定します。インスタンス ID	は、インストール パス	の一部になります。			
グローバル ルール	〇 既定のインスタンス	((D)					
製品の更新プログラム セットアップ File のインストール	◉ 名前付きインスタン	ノス(A): LETS					
インストール ルール ライセンス条項 機能の選択	インスタンス ID(I):	LETS					
機能ルール インスタンスの構成 サーバーの構成 データベース エンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	SQL Serverディレクトリ: C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL15.LETS インストール 済みのインスタンス(L):						
	1723724	172377 ID	機能	エディション	/(-	-Ÿ3Ÿ	
				< 戻る(B) 次へ(N)		キャンセ	الا

7 [サーバーの構成]画面が表示されたら、「SQL Server データベースエンジン」と 「SQL Server Browser」のスタートアップの種類が「自動」になっていることを確認し[次へ] をクリックします。

髕 SQL Server 2019 セットアップ				-		×
サーバーの構成 サービス アカウントと照合順序の構	時成を指定します。					
グローバル ルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール	サービス アカウント 照合順序 各 SQL Server サービスに別々のアオ	コウントを使用することをお勧めしま	र्च (M)	-		
インストール ルール ライセンス条項 機能の選択 機能ルール インスタンスの構成 サーバーの構成 データベース エンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	サービス SQL Server データバース エンジン SQL Server Browser SQL Server データバース エンジン この特権は、データ パージの領域、 り削除されたコンテンツにアクセス・ 詳細はこちらをクリック	プカワント名 NT Service¥MSSQL\$LETS NT AUTHORITY¥LOCAL サービスにボリューム メンテナンス グ の解放を回避することによってファイ を許可するため、情報の開示につ	ハスリード クスクを実行する特 ルの瞬時初期化 ながる可能性があ	スタートア 自動 自動 推を付与する を有効にします ります。	ッノの種実 。 。 。 これによ	
		< 戻:	5(B) 次个	(N) >	キャンセノ	ν

[データベースエンジンの構成]画面が表示されます。

8 [サーバーの構成]タブで[混合モード]を選択します。 レッツ原価管理Go2は[混合モード]で動作します。

髕 SQL Server 2019 セットアップ	- 🗆 X
データベース エンジンの構成 データベース エンジンの認証セキュリ の設定を指定します。	だ ティモード、管理者、データ デイレクトリ、TempDB、並列処理の最大限度、メモリの制限、Filestream
グローバル ルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストール ルール ライセンス条項 機能の選択 機能ルール インスタンスの構成 サーバーの構成 データベース エンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	サーバーの構成 1-タディレクトリ TempDB メモリ ユーザーインスタンス FILESTREAM データベース エンジンの認証モードおよび管理者を指定します。 認証モード ② 読金モード ○ ③ 読金モード (SQL Server 認証と Windows 認証)(M) SQL Server のシステム管理者 (sa) アカウントのパスワードを指定します。 パスワードの入力(E): ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●● パスワードの確認入力(O): ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

9 混合モードで動作させる際、[SQL Server システム管理者(sa)アカウント]のパスワードを 下記の通り入力し、確認用のパスワードを再度入力します。

パスワード:「letsadmin-5」(※既定のパスワード)

【注意】

「letsadmin-5」以外のsaパスワードも指定可能です。任意のsaパスワードを指定した場合は、 レッツ原価管理Go2のサーバー選択画面>詳細設定画面でsaパスワードを設定する必要があります ので、saパスワードを必ずメモしてください。

10 [現在のユーザーの追加]ボタンをクリックして、SQL Server の管理者を追加し、[次へ]ボタンを クリックします。

髋 SQL Server 2019 セットアップ	- 🗆 X
データベース エンジンの構成 データベース エンジンの認証セキュリ: の設定を指定します。	C ティモード、管理者、データ デイレクトリ、TempDB、並列処理の最大限度、メモリの制限、Filestream
グローバル ルール 製品の更新プログラム セットアップ File のインストール インストール ルール ライセンス傘項 機能の選択 機能ルール インスタンスの機成 サーバーの構成 データベース エンジンの構成 機能構成ルール インストールの進行状況 完了	サーバーの構成 データゲーレクトリ TempDB メモリ ユーザー インスタンス FILESTREAM データベース エンジンの認証モードおよび管理者を指定します。 認証モード ③ 減合モード ● ● ● ● ④ 減合モード (SQL Server 認証と Windows 認証)(M) SQL Server のシステム管理者 (sa) アカウントのパスワードを指定します。 パスワードの入力(E): ●●●●●●●●●●●●●● ● ● パスワードの確認入力(O): ●●●●●●●●●●●●● ● > SQL Server 管理者の指定 SQL Server の管理者には、データベース エンジンに対する無制限のアクセス 権があります。 現在のユーザーの追加(C) ●加(A) 削除(R) ●
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

SQL Server 管理者の指定 WS2019STN¥Administrator (Administrator)	SQL Server の管理者には、データベー
現在のユーザーの追加(C) 追加(A) 削除(R)	権があります。
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

11 インストールが開始され、完了すると[インストールが完了しました]というメッセージが表示されます。 [閉じる]ボタンをクリックします。

1 SQL Server 2019 セットアップ			-		×
完了					
SQL Server 2019 のインストールナ	が正常に完了しました (製品の更新プログラムを行	ిర).			
グローバル ルール	セットアップ操作または実行可能な次の手川	頁に関する情報(I):			
表面の更新フロフラム セットアップ File のインストール	機能	状態			
インストール ルール	💁 データベース エンジン サービス	成功			
ライヤンス条項	SQL Server レプリケーション	成功			
機能の選択	SQL Browser	成功			
(1000)2000(1000) 場合に	3QL J1 J [−] 3QL J1 J [−] 3QL J1 J [−] 5QL J1 J [−]	成功			
インスタンスの構成					
サーバーの構成					
データバースエンジンの構成	₩ 4m (D).				
機能構成ルール	a+#m(D):				
インストールの進行状況	インストールが完了しました。				
空 了					
76.3					
	(成委ログ)ア1ルの保存先:				
	C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server¥ XSummany, WS2019STN, 20210209, 15/	(150¥Setup Bootstrap¥Log¥20210308_1) 1900 +++	<u>54900</u>		
	+301111ary 14320193114 20210306 134	+200.IAL	_		
				閉じる	

12 [SQL Server 2019セットアップ]画面が閉じます。

[インストールセンター]の画面右上の閉じるボタンをクリックしてSQL Server 2019のインストールは完了です。

13 データベースのインストールが終了したら、LETSインスタンス(任意の名前に変更した場合はその インスタンス名)の構成を確認します。

[スタートメニュー] - [すべてのプログラム] - [Microsoft SQL Server 2019] - [SQL Server 2019 構成マネージャー]を開きます。 ※Windows 11の場合、[すべてのプログラム]は[すべてのアプリ]と表示されます。

[SQL Server ネットワークの構成] - LETSのプロトコルをクリックし、右画面に表示されている [共有メモリ][名前付きパイプ][TCP/IP]が[有効]になっていることを確認します。

🖷 Sql Server Configuration Manager						_	×	
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)								
🗢 🔿 🖄 🔛 🖾 🕹								
SQL Server 模成マネージャー(ローカル) SQL Server 様式マネージャー(ローカル) SQL Server ネットフーク構成(32 どット) SQL Server ネットフーク機成(32 どット) SQL Server ネットフークの構成(32 ビット) SQL Server ネットフークの構成 Comparison (100 (100 (100 (100 (100 (100 (100 (10	プロトコル名 マー共有メモリ マー名前付きバイプ マーTCP/IP	状態 有効 有効						
無効になっている場合 ルを右クリック>「有効	は、無効に hにする1を	なって	いるプロトI フして、		プロトコル名 「 共有メモリ る前付きパイプ	状態 有効 無効	_	
プロトコルを有効化し	ます。 ます。				TCP/IP	無効		有効にする(E)
有効後は SOI Serve	♪rの#_ビ	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	FTSANZ	z				無効1Ľ(I)
タンフを再起動させて	ください	767		`				プロパティ(R)
ノノハを行起動ででて								ヘルプ(H)

14 ネットワークの構成を確認後、画面左[SQL Server のサービス]を選択し、画面右の [SQL Server Browser]と[SQL Server(LETS)]が開始モード[自動]、状態[実行中]に なっていることを確認します。

🚟 Sql Server Configuration Manager					-	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)						
🗢 🔿 🖄 🖪 🔒 🛛						
SOL Server 構成マネージャー (ローカル) SQL Server のサービス	名前 Photo Commutation	状態	開始モード カチ	ログオン	プロセス ID	サービ
日 	SQL Server (LETS)	美门甲 実行中	自動	NT AUTHORITY¥LO	15296	SQL S
 シ SQL Native Client 11.0 の模成(22 ど)ト) ▲ SQL Netwer ネットワークの最成 、LETS のプロトコル 、 LETS のプロトコル > シ SQL Native Client 11.0 の模成 	osqLserver1=y17	19正	€Ø15 (7-™ У <i>Х7</i> … ⁻	NT AUTHORITYWNE	0	SQL #

※SQLServerエージェントは[停止]で問題ありません。

開始モード[自動]、状態が[実行中]になっていない場合は、対象のプログラムを右クリック >プロパティを開き設定します。

状態を[開始]にする場合

	12 J		
QL Server Brows	erのプロパティ	?	×
ログオン サービス	詳細設定		
次のアカウントで	コグオン:		
・ビルトンアオ)ウント(B):		
ローカル サー	-ez <u>·</u>		
○ このアカウント	(H):		
アカワント名(0:	参照(0)	
パスワード(A)	************		
パスワードの新 (C):	觀2入力		
			- 1
サービスの状態:	停止		
サービスの状態: 開始(S)	(停止(7) (停止(7)	再起動(R)]

開始モードを[SQL Server Browserのプロパティ	[自動]に	する	。 。 。	≙ ×
ログオン サービス 詳細設定				
 □ General SQL サービスの後期 □ 全般 エラー制御 バイナリバス プロセス ID ホコトタ 	SQL Browser 1 "C:¥Program 0	Files (x86)¥Microso	oft SC
開始モード 続行コード 状態 名前	日 田 田 田 田 田 田 田 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			
開始モード このサービスの開始モード。				
OK ++7)	セル 適用((A)	۸JL	プ

Memo

